

対応すべき課題とその対応

～J-POWER “BLUE MISSION 2050”と
中期経営計画～

本日のご説明項目

業績・株主還元

J-POWER “BLUE MISSION 2050”

中期経営計画の取り組み

第71回定時株主総会 議案

本日のご説明項目

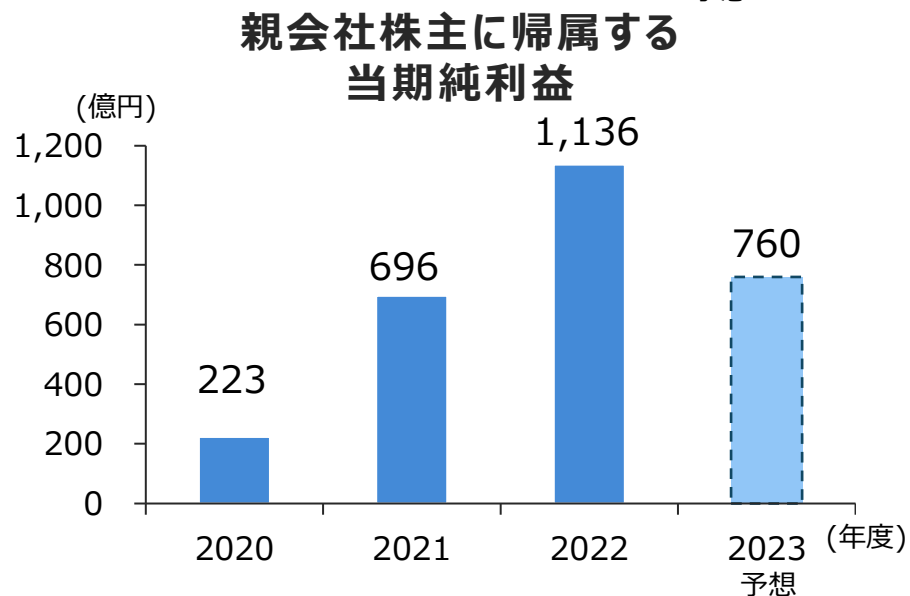
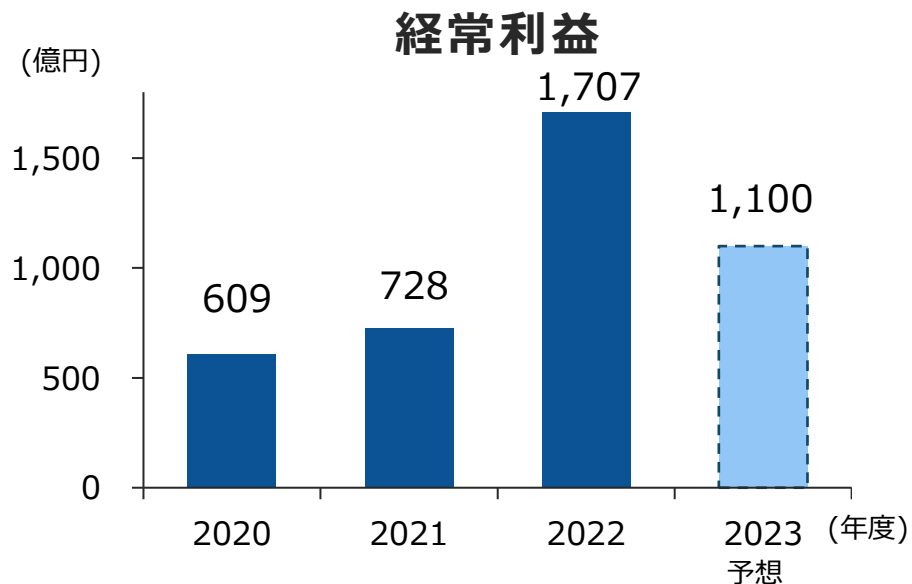
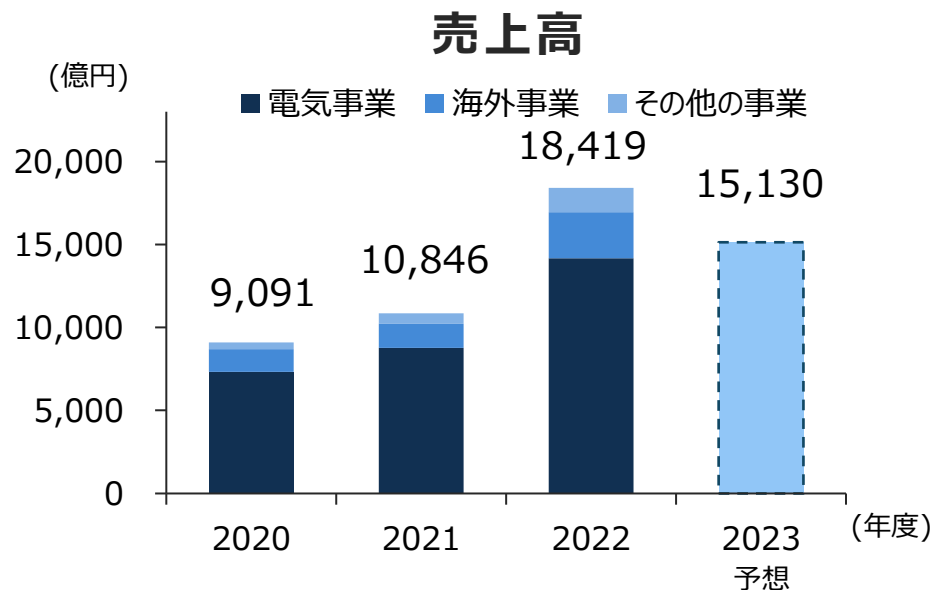
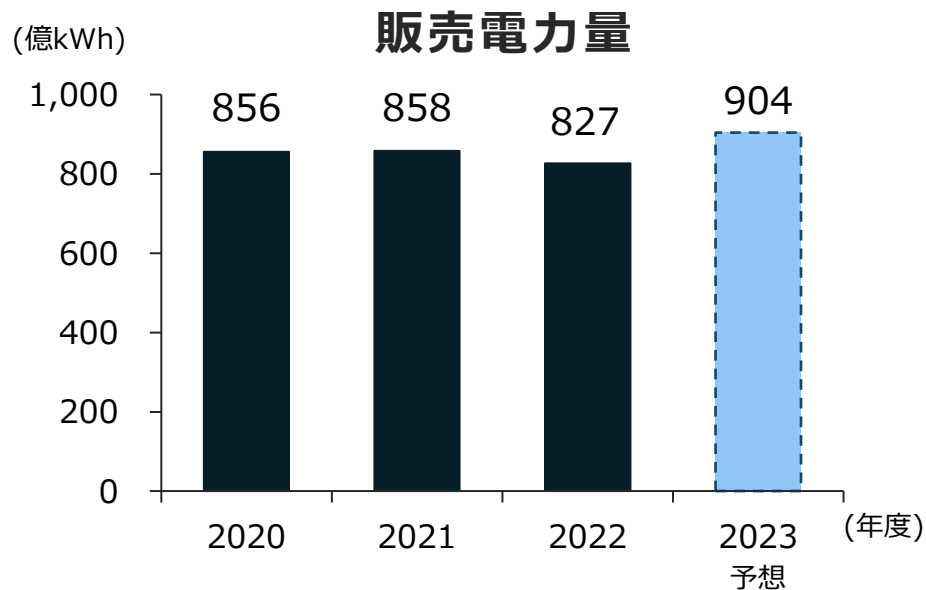
業績・株主還元

J-POWER “BLUE MISSION 2050”

中期経営計画の取り組み

第71回定時株主総会 議案

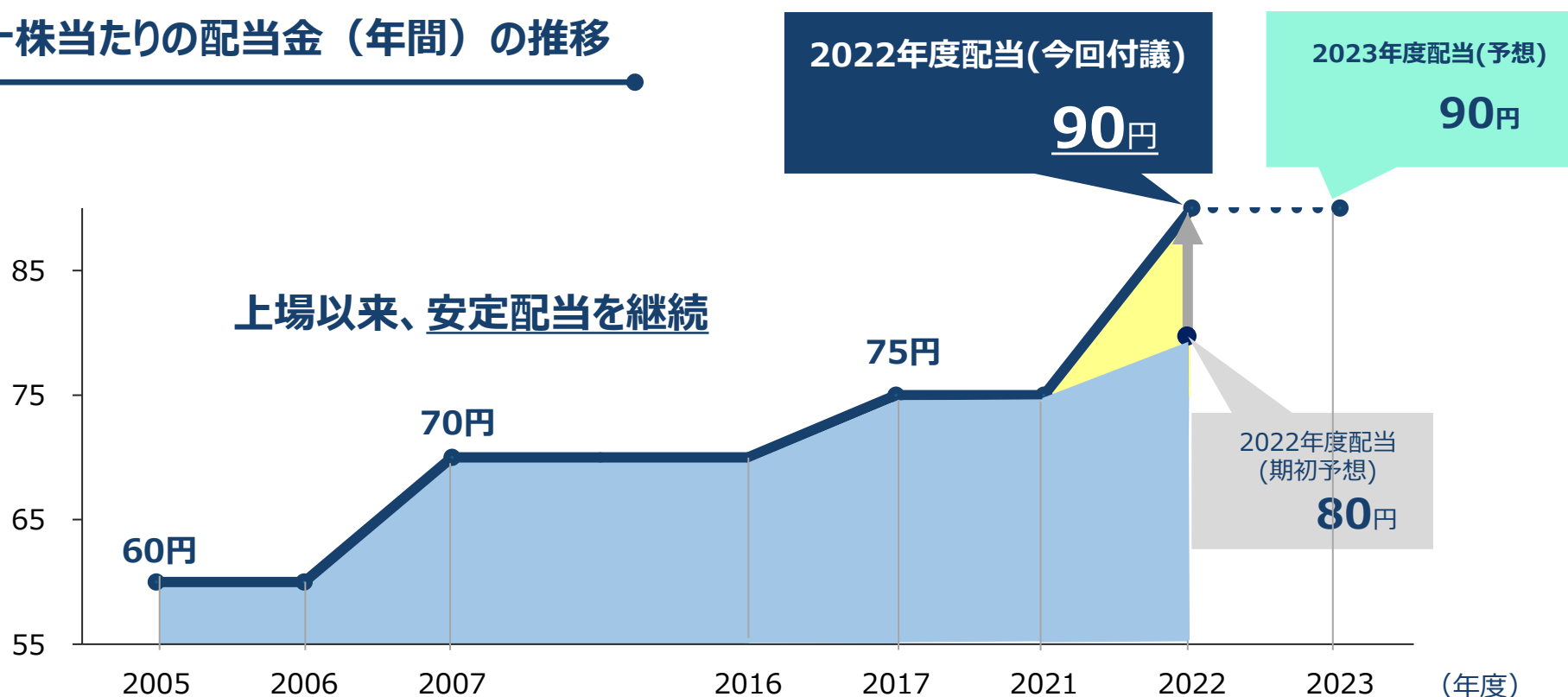
業績の推移（連結）



株主還元

- ✓ 2022年度は、前年比5円増配となる期初予想からさらに10円増額となる年間90円（期末50円）の配当（今回付議）
- ✓ 2023年度も引き続き、1株につき年間90円の配当を予定

一株当たりの配当金（年間）の推移



本日のご説明項目

業績・株主還元

J-POWER “BLUE MISSION 2050”

中期経営計画の取り組み

第71回定時株主総会 議案

J-POWER “BLUE MISSION 2050”

企業理念

使 命

わたしたちは人々の求めるエネルギーを不断に提供し、
日本と世界の持続可能な発展に貢献する

企業理念の実現のためには、**エネルギー安定供給**と**気候変動対応**の**両立**が不可欠。

J-POWER “BLUE MISSION 2050”では再生可能エネルギーを重点的に開発するとともに、CO₂フリー水素発電や原子力にも取り組むことで、エネルギーを安定的に供給しながら着実にCO₂排出量を削減。

J-POWER “BLUE MISSION 2050”

CO₂フリー電源の拡大

再生可能エネルギー
原子力

電源のゼロエミッション化

CO₂フリー水素発電
CO₂フリー水素製造

電力ネットワーク

電力ネットワーク安定化
電力ネットワーク増強*

*電力ネットワーク増強の取り組みは、電源開発送変電ネットワーク株式会社（J-POWER送変電）が担当

本日のご説明項目

業績・株主還元

J-POWER “BLUE MISSION 2050”

中期経営計画の取り組み

第71回定時株主総会 議案

①CO₂フリー電源の開発加速化



再生可能エネルギーの着実な積み増し

- ✓ 2025年度までに、2017年度比150万kW規模の新規開発を目指す

(直近の**営業運転開始**プロジェクト)

2022年 4月 トライトン・ノール洋上風力発電所 (イギリス)

2022年 4月 熊追発電所 (水力)

2022年 5月 新桂沢発電所 (水力)

2023年 2月 江差風力発電所

2023年 2月 新島牧ウインドファーム

2023年 3月 レイクマイニット水力発電所 (フィリピン)

2023年 3月 足寄発電所 (水力) 1号機

2023年 4月 鬼首地熱発電所



新島牧ウインドファーム (北海道)



鬼首地熱発電所 (宮城県)



大間原子力の推進

- ✓ エネルギー安定供給を支えるベースロード電源
- ✓ 原子力規制委員会の適合性審査に真摯かつ適切に対応し、早期の建設工事本格再開を目指す



建設中の大間原子力発電所 (青森県)



電力ネットワークの取り組み*

再生可能エネルギーの導入拡大への貢献

- ✓ 新佐久間周波数変換所と関連送電線の増強工事の推進

*電力ネットワークの取り組みは、電源開発送変電ネットワーク株式会社 (J-POWER送変電) が担当

②既存資産による新たな価値創造（アップサイクル）

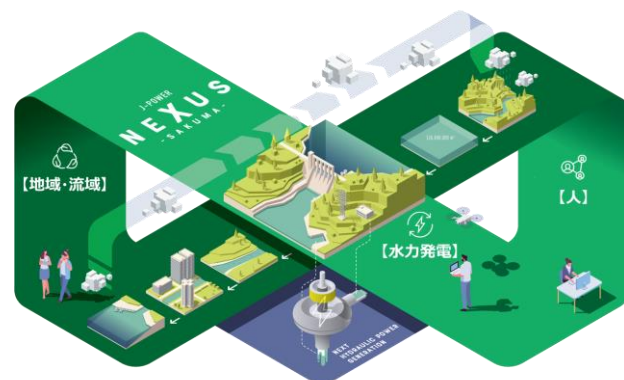


【水力】NEXUS佐久間計画

膨大な電気を生み出し続けてきた“佐久間発電所”

- ✓ 既存のダムや水路は流用しながら、水車・発電機等の主要電気設備や建屋等を最新技術により刷新
- ✓ 現在、主要電気設備や建屋の設計と着工に向けた事前準備工事を進行中

新たな価値とエネルギーを生み出す“次世代水力発電所”



【完成概念図】NEXUS佐久間計画



【火力】GENESIS松島計画の推進

- ✓ CO₂フリー水素発電に向けての第一歩
- ✓ 環境影響評価方法書の手続きを完了し、現在同準備書の準備を進行中

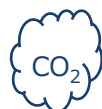
ガス化
システム



既存の石炭火力発電所



現在の松島火力発電所（長崎県）



国内CCS*の事業化に向けた合併会社設立

- ✓ 2030年のCO₂圧入開始を目指し事業化準備を加速



49%

西日本カーボン貯留調査株式会社
2023年2月設立

*CO₂分離・回収・貯留

③新たな領域への挑戦



CO₂フリー水素の製造・供給

化石燃料由来、再生可能エネルギー由来いずれのCO₂フリー水素の可能性も追求

化石燃料由来

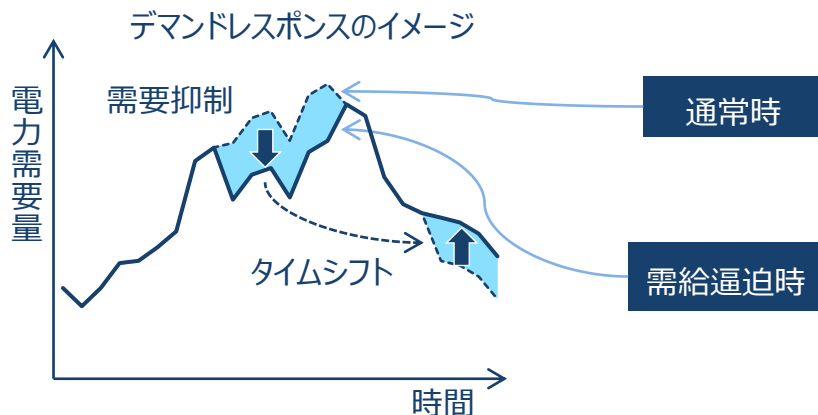
- ✓ 日本国内での石炭ガス化技術の実用化の取り組み
- ✓ 水素サプライチェーン構築の日豪共同の実証試験を完了

再生可能エネルギー由来

- ✓ グリーンアンモニア製造の共同検討
- ✓ ドイツ・グリーン水素検討協議会（AquaVentus）への加入



水道施設を利用したデマンドレスポンス



スタートアップとの連携強化

再生可能エネルギー導入加速化への貢献

X Power X

×

POWER

新たな高付加価値・循環型素材の開発

NFC
NIPPON FIBER CORPORATION

×

POWER

④事業基盤の強化-1



海外事業基盤の着実な拡大

✓ 海外大型プロジェクトの運転開始



トライトン・ノール洋上風力発電所

(英国・洋上風力)

- ✓ 2022年4月商業運転開始
- ✓ 設備出力 85.7万kW
- ✓ 持分出力 21.4万kW (出資比率 25%)



ジャクソン火力発電所

(米国・ガス火力)

- ✓ 2022年5月商業運転開始
- ✓ 設備出力 120万kW
- ✓ 持分出力 61.2万kW (出資比率 51%)



バタン発電所

(インドネシア・石炭火力)

- ✓ 2022年8月商業運転開始
- ✓ 設備出力 200万kW
- ✓ 持分出力 68万kW (出資比率 34%)

写真提供：PT ビマセナ パワー インドネシア

✓ 海外新規プロジェクトの獲得

主なターゲットであるアジア地域、豪州において、グリーンフィールド案件を含む新たなプロジェクトを獲得

◆ ベトナムバイオマス事業開発 (ベトナム・バイオマス)

◆ ルーフトップソーラー (タイ・太陽光)

設備出力 0.96万kW*(持分出力 0.58万kW)

*運転開始済のものを除く

◆ エグコ・コジェン発電所設備更新 (タイ・ガス火力)

設備出力 7.4万kW(持分出力 1.5万kW)

◆ ミンダナオ島水力発電事業 (フィリピン・水力)

設備出力 5.9万kW(持分出力 2.3万kW)

◆ キッドストン・ステージ3ウインド (オーストラリア・風力)

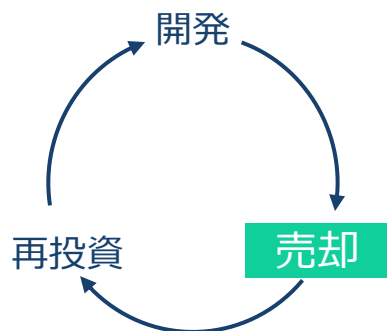
設備出力 25.8万kW(持分出力 13.9万kW)

④事業基盤の強化-2



資本効率改善に向けた取り組み

- ✓ 資産の長期保有のみならず、資産の売却と売却資金を基にした新規プロジェクトへの再投資など、事業ポートフォリオを適宜入替えることにより資本効率を改善
- ✓ 資本効率を把握し改善策を講じていくため、ROIC導入を検討中



開発	→	一部売却	→	操業	米国ジャクソン火力発電所
開発	→	全部売却			米国ウォートン地点
開発・操業	→	撤退			国内3火力(市原・新港・糸魚川)ほか



マテリアリティの進捗管理と人権尊重の取り組み

- ✓ 役員報酬制度を一部変更

業績連動報酬の評価指標として、従来の連結経常利益に加え、マテリアリティによる評価を行う予定

マテリアリティ

中長期的な企業価値向上に向けた取り組み

エネルギー供給
気候変動対応
人の尊重

地域との共生
事業基盤の強化



火力発電所の安定稼働とリスク管理の強化



GXに向けた資金調達手段の多様化



人材の育成・活用とダイバーシティの推進



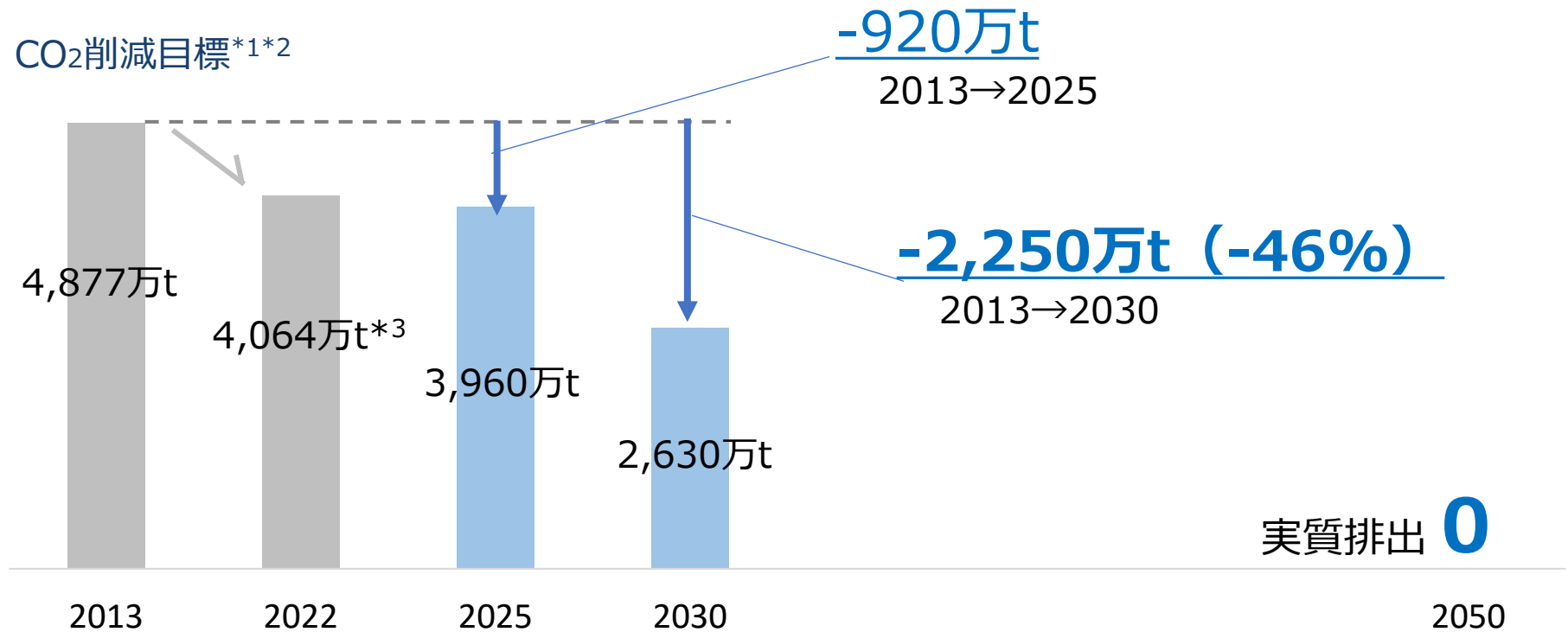
DXによる「よりよく」創出の取り組み

余力 = ゆとりのちから
与力 = 新たなちから
予力 = 予見のちから

⑤CO₂削減目標

2030年のCO₂削減目標を**130万t**引き上げ。

この結果、**日本政府が示している削減目標（2013年度比-46%）と一致。**



*1 J-POWER国内発電事業CO₂排出量

*2 2013年度実績比

*3 速報値。2013年度比 -813万t

本日のご説明項目

業績・株主還元

J-POWER “BLUE MISSION 2050”

中期経営計画の取り組み

第71回定時株主総会 議案

議案＜会社提案＞

第1号議案

剰余金の処分の件

第2号議案

**取締役（監査等委員である取締役を除く。）
12名選任の件**

議案＜株主提案＞

第3号議案

定款一部変更の件

第4号議案

定款一部変更の件

当社取締役会は、3・4号議案の株主提案につきまして、そのいずれにも反対しております。

エネルギー安定供給と気候変動対応の両立に向けて

企業理念

使 命

わたしたちは人々の求めるエネルギーを不断に提供し、
日本と世界の持続可能な発展に貢献する

J-POWER BLUE MISSION 2050

カーボンニュートラルと水素社会の実現

「BLUE MISSION 2050」は [こちら](#) からご覧いただけます。
「中期経営計画の取組み状況」は [こちら](#) からご覧いただけます。